

平成26年度第6回 国立大学法人東京海洋大学学長選考会議議事要録

1. 日 時 平成27年1月28日(水) 16:00～18:22
2. 場 所 品川キャンパス 役員会議室
3. 出席者 寺島委員(議長), 荻上委員, 眞委員
岩坂委員, 岡安委員, 東海委員, 塚本委員
事務局: 事務局長 他人事課3名

4. 議 事

議長から、議事に先立ち、前回会議の議事要録について確認があり、原案どおり、承認された。

(1) 大学ガバナンス改革に関連した学長選考にかかる制度等について

議長から、国立大学法人法等の改正及び大学ガバナンス改革に関連した学長選考にかかる制度等について、前回会議に引き続き検討を行いたい旨の提案があった後、事務局から資料2から4について説明があり、意見交換の結果、以下のとおり整理を行い、引き続き検討を行うこととした。

なお、事務局から、今回の検討内容を踏まえ、本学における検討状況を文部科学省に報告するとともに、その際得られた意見を次回委員会で報告することとした。

・求められる学長像

内容について、学長に求める「資質・能力」について明確にすべきことから、資料4の前段を基本に、例として掲げた内容を部分的に反映することとし、事務局で作成することとなった。

・学内意向投票

現時点においては、継続して実施することとするが、教育研究評議会からの推薦方法が未検討である等未確定な部分も多いことから、実施方法等を含め、継続して検討することとなった。

・学長の業務執行状況の確認

「監事」が行うべき業務との関連も考えられるが、学長の適切なリーダーシップの発揮に深く関連する事項とされており、学長選考会議が対応すべき事項であることを確認した。

・学長の任期

現在「3年(更新は1回のみ計6年まで)」としている任期の見直しについては賛同が得られたが、更新ありとし、1期目と2期目の期間が異なる場合は、学長が行う業務が各期ごとに異なってくることも想定されることから、年数の設定、更新の有無について、継続して検討することとなった。

以 上

(配付資料)

- 1 平成26年度第5回国立大学法人東京海洋大学学長選考会議議事要録(案)
- 2 大学ガバナンス改革に伴う国立大学法人法の一部改正等に伴う学長選考制度の見直しにかかる観点
- 3 学長選考関連学内規則改正案について
- 4 求められる学長像(素案)

参考資料1 大学ガバナンス改革に伴う国立大学法人法等改正に伴う他機関の学長選考関連規定整備状況について